

令和 2 年度

第 6 回公民館運営審議会議事録

令和 3 年 3 月 1 2 日開催

令和 3 年 3 月 2 4 日承認

浦安市公民館

令和2年度 第6回 公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和3年3月12日（金） 午後2時～4時
- 2 開催場所 高洲公民館 大集会室
- 3 出席者
（委員）
勝田委員長、田中副委員長、大川委員、軽部委員、柗委員、杉田委員、西村委員、
松浦委員、林委員、
（事務局）
高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代
島公民館長、日の出公民館長、
- 4 傍聴者 1名
- 5 会議次第
 - I 開会
 1. 委員長あいさつ
 2. 教育委員会あいさつ
 - II 協議
 1. 報告事項
 - (1) 公民館主催事業実施結果報告（1月～2月）
 - (2) 令和2年度うらやす子ども俳句大会結果報告
 1. 審議事項
 - (1) 公民館主催事業開催計画（4月～6月）
 - III その他
 - (1) SNSの活用について
 - (2) 次回会議の予定

6 協議概要及び会議経過

1. 報告事項

(1) 公民館主催事業実施結果報告（1月～2月）

令和3年1月から2月に実施した主催事業について、各館長より説明を行った。

- (委員) ルネサンスでは募集スパンが長いので最新情報が得られない。オンラインでの講座があることや窓口は開いているなど、情報が届いていない方が多数いたと思われる。Twitterをはじめとして情報にアクセスできる仕組みが充実したらいいと思う。
- (部長) オンライン開催もぎりぎりになって決断されたため、情報発信が遅れてしまった。今後は、様々な方法により早い段階で情報を届けていく。
- (委員) ZOOMが使われているが、高齢者は理解できていない方が多い。ZOOMの講座を各館開催していただきたい。
- (事務局) PRに関しては急遽決まったもので、映画の上映会やオンライン講座についてはうらやす新聞に掲載した。できる限りのことをやっていきたい。ZOOMの体験講座も予定していたが、中止となってしまったので今後随時開催していきたい。
- (委員) 当代島公民館の「子どもを主語にした育ちで未来につなぐ」講座は、遠方の講師とも掛け合いになってとてもよかった。オンラインでうまくいった例だと思う。このような企画をどんどんやってほしい。

(2) 令和2年度うらやす子ども俳句大会結果報告

令和2年度うらやす子ども俳句大会の結果報告について、富岡公民館長より説明を行った。

- (委員) 公民館に展示する際に、公民館で活動している書道サークルや俳画サークルに協力していただき、清書や俳画を添えるなどしたら一層よいものになり世代交流にもなると思う。
- (事務局) 他のサークルとの協力について、今後検討する。
- (委員) 学校とのかかわり方によって温度差がある。授業の一環ではなく自主的にアクセスして応募できるような仕組みがあったらよいと思う。学校に行けていない子どもたちにも応募機会が得られると思う。学校主導にすると、能力や興味のある子どもたちが参加できない例も多い。
- (事務局) 俳句大会については、先生方の意識が高いと聞いており、学校との関わりも強い事業と認識している。学校に行けていない子どもたちもいることから今後の課題としたい。

(委員) 新聞やインターネットによる呼びかけを含めて、学校を通して応募するものがほとんどであり、ご指摘のとおり学校に行けない子どもたちにとってはハードルが高くなる。学校だけでなく個人でも応募できると思う。

2. 審議事項

(1) 公民館主催事業開催計画 (4月～6月)

令和3年4月から6月に開催を計画している主催事業について、各館長より説明を行った。

(委員) 中央公民館の「応募多数の場合は前年度未受講者を優先する」はよいシステムだと思う。毎回申し込んでいるのに当たらない方も多いと思う。また、「心のやすらぎサロン」の対象者が精神科に通院し服薬している方とあるが、他の講座にある年齢なども含めて確認しているかを聞きたい。

(事務局) 「心のやすらぎサロン」については、講師とのやり取りで口頭での確認を行っている。お断りした例が1件ある。年齢についても、厳格に確認は行っていない。

(委員) コロナ自粛の中で、高齢者の認知症や高血圧が加速すると言われているが美浜公民館の「健康太極拳」は屋外の事業で、高齢者向けの認知症予防にお勧めできると感じている。もっと広げていくと外に出る高齢者が増えていくと思う。

対象が18歳以上で基本体系が「6. 豊かな生活文化、人とのつながりを育む事業への取り組み」となっているが、朝早い事業でもあり若い方の参加は難しいと思うので、「3. 高齢者への取り組み」として各公民館に広げたいほうがいいのではないか

(事務局) 実際の参加者は高齢者なので、今回の応募状況を見て検討する。

(委員) 当代島公民館の「パーソナルカラー配色講座」の対象が女性となっているが、男性でも問題無いのではないかと。

(事務局) 特に女性に限定する理由はない。女性に興味があるのではないかとという理由だけなので今後検討する。

(委員) 今後もZOOMやオンラインがあってもいいと思う。利用者が公民館に来て、公民館から利用者が発信することは可能なのか。

(事務局) サークルが体験講座を発信したり、サークル支援として公民館と共同で発信していくことは可能である。ただし、公民館によって環境がちがっておりWi-Fiの環境次第なところもある。

(部長) 公民館の中でWi-Fiが使える館が限定されている。市が整備しているのは防災Wi-Fiで、時間に制約があるなど不便な点がある。

現在、全環境を整備する状況にはないので時間限定するとか、ご自身のルーターで発信することはできる。

- (委員) 個人で配信すると有料となるので、1時間をつなぎ直せば公民館から配信できるのならありがたい。
- (事務局) 各公民館に1か所ずつしか設置されていない。利用できるかは部屋によるので確認が必要。
- (委員) どの部屋からも使えるようにされることは可能か。
- (部長) 将来的には整備しなければならないが、現状では資金的に難しいので、最低限の環境を整備している。
- (委員) 今後、誰もが簡単に参加できるようになるといいと思う。
- (委員) 当代島公民館の「体育館の一般開放」で、スポーツインストラクターが午後の時間となっているが午前中はいないのか。
- (事務局) 午前中は自由に遊んでいただくようになっている。

7. その他

(1) SNSの活用について

高洲公民館長より、公民館のTwitterの利用状況、YouTubeの配信について説明を行った。

8. 次回定例会議の予定

令和3年5月14日(金) 予定

以上で令和2年度 第6回浦安市公民館運営審議会は閉会した。